

2021年9月15日

大東文化大学教職員組合  
執行委員長 白井 春人 殿

大東文化大学  
学長 内藤 二郎



### 要望書の回答について

2021年度後期授業開始に際しての要望書（2021年9月8日付）について下記のとおり回答いたします。

#### 記

#### 1. 対面授業に関する感染予防対策

学長から示された2021年度後期授業方針に従い、対面授業が少なからず実施される見込みである。様々な変異体がまん延する中で、教室、廊下、各事務室を含む大学構内の換気、空気清浄、バス内の三密回避など、前期以上にしっかりとしたコロナ感染拡大防止策を講じる必要がある。

大学として、新たにどのような感染防止策を講じているのかを提示して頂きたい。

#### 【回答】

これまで抗菌コーティングの実施や授業中換気を促す中間チャイムの導入を行うなど感染防止策を行ってきていますが、施設設備に関するコロナ感染拡大防止策として、外気取り入れ用機器入替やトイレ等の排気ファンの入替といった換気能力の改善を図っています。トイレ照明 LED 化の際に人感センサーによるスイッチの非接触化を図るなど施設設備の改修時にもコロナ対策を意識した改善を実施しています。

また両校舎とも適宜、授業終了後の教室のCO<sub>2</sub>測定を行う措置を施しております。更に、CO<sub>2</sub>濃度が気になる教育職員には要望に応じて個別にCO<sub>2</sub>濃度測定器の貸出しを行う対応をしています。

大学バスについては抗菌コーティングを実施していますが、これまで以上に窓開けやバス内アナウンス放送の徹底、必要に応じて運転手からの注意喚起などを徹底していくこととしています。

#### 2. 教員への補助

「後期授業方針」では、履修者数に応じた授業形式が提示されており、授業動画のオンデマンド配信、ハイブリッド形式の場合の毎週出講など、多くの負担を教員側に強いることになる。教員が支障なく授業運営ができるよう、通信環境の整備、動画の撮影と配信のサポート、必要な機材の準備など、十分な支援を要望する。

また大学への出勤を余儀なくされる事務・教育職員の健康管理への十分な配慮も併せて

要望する。

【回答】

パワーポイントへの音声吹込み、PC画面の録画など教員の授業運営に必要なサポートを継続して学園総合情報センター中心に行ってまいります。

また、Zoomの使用方法や利用相談は株式会社大東スクラムでも直接電話やEメールによる問合せ・相談に応じています。

7月から東松山キャンパス教職員の健康管理の一層の充実をはかるため、産業医（学外医師）を招聘しました。今後、より多くの事務・教育職員の健康相談に活用できるよう必要に応じて情宣を行ってまいります。

### 3. 学生への支援

後期に対面授業、オンライン授業が混在する中で、学生たちがそれぞれの抱える事情のために不利な状況に陥ることがないように、最大限の配慮を要望する。特に、学内でオンライン授業を受講するために必要なWi-Fiスポットの拡充やプリンターの整備、また経済的に困窮する学生に対してはPCやポケットWi-Fi貸与を前向きに検討していただきたい。

対面授業のために登校する学生の健康への十分な配慮などをお願いしたい。

【回答】

今夏にWi-Fi環境向上のための工事を予定していましたが、半導体不足等の影響を受け余儀なく施工を見送った経過があります。来春の施工或いは次年度改めて予算の計上を行い、実施を計画しています。プリンターについては現在図書館と情報教室に設置されており、継続して学生の利用に供することとしています。学生へのPC貸出しは1か月単位としていますが、更新により実質的に長期貸し出しを可能としています。貸し出し状況に応じて貸出可能なPCを増やします。

要望にあります1から3については、2021年9月8日に更新した「2021年度後期の授業等について」（本学HP参照）のとおり、「2021年度授業開始後の各方針等について」（本学HP）に従い授業運営をしてまいります。これまで学園・大学では感染防止対策等に努めてまいりました。今後も引き続き可能な限り感染防止対策や教職員及び学生への支援に努めてまいりますのでご協力のほどよろしく願いいたします。

以上